

次方より松井集團參謀長及同特務部長宛
電報(陸文密)

日本總領事發外務大臣宛電報ニ依リ、南京一米
國人宣教師ハ領事館宛左記申越セル趣ナリ

一、二十三日夜武裝日本兵少クモ四回南京米國大使

館構内ニ来リ、自動車三、自轉車四、石油ランプ

二、懐中電燈數個ヲ掠奪セル外士官ノ引率

セル一隊ハ使用ヲ身體検査ニ現金約二百五十

陸軍

井、時計、金指輪、身廻品ヲ窃取シ又或兵

鑓ノ掛レルコトハツクストンレノ事務室ヲユゲ開ケン

トシ銃剣ニテ扉ヲ突刺シ又他ノ二名ハ支那婦

人二名ヲ強姦セントセルニ他ノ兵ノ制止ニ依リ

未遂ニ終レリ

ニ、二十四日午前九時日本兵又ハ構内ニ入リ乗車^用

ニ、コトヲツクレ一ヲ又巡警部屋ヨリ麥粉及

米袋各一、懐中電燈、現金十串八十仙ヲ

掠奪セリ

右ニ付日高参事官ノ談ニ依レハ強姦未遂以外ハ

我敢言察ニテ確認セル由ケリ

本件事実トセハ折角解決セル「パネー」騷事件

ヲ逆轉セシムル虞アルヲ以テ外務官憲トモ連絡

ノ上至急適宜ノ處置ヲ採ラレ度

0641



為右真相至急回示アリ度

陸軍省 陸支密電 七五三

昭和拾貳年三月廿八日



陸軍